平成27年度鳥取県環境学術研究等振興事業

テーマ

富栄養化湖沼における自然植生及び微生物二ツチを活性化させた環境改善

研究者

鳥取大学大学院工学研究科 福間三喜

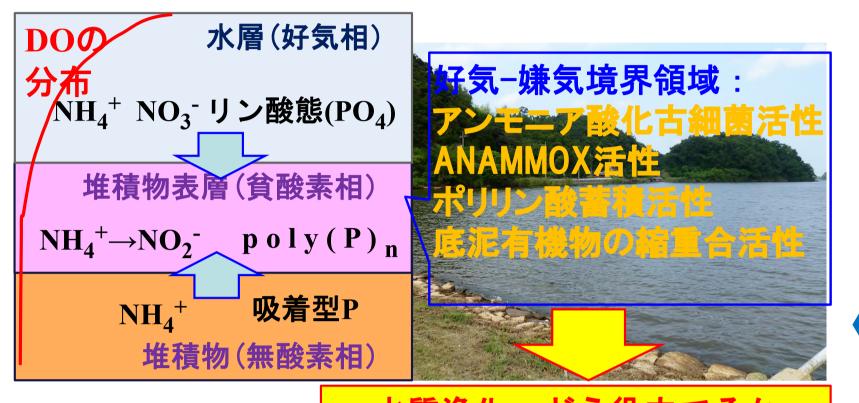
概要

自然生態系を活用した閉鎖性水域の水質浄化を目指し、湖山池を実験対象として研究した。その手法は、水質浄化に湖岸の種生帯等の生態系を活用し、湖内環境微生物との相互作用の強化である。そのため県水質浄化試験施設にヨシ植生帯や多機能性微生物付着担体を充填したモデル水路を作り、湖水を年間を通して連続通水し、窒素、リン、COD等の水質汚濁物質の浄化性能を追跡しつつ、水路内土壌の微生物集団の菌叢解析を行い、水路の水質浄化性能とそれにかかわる微生物集団(ニッチ)との関係を調べ、最適な浄化システムの構築をめざした。

研究内容

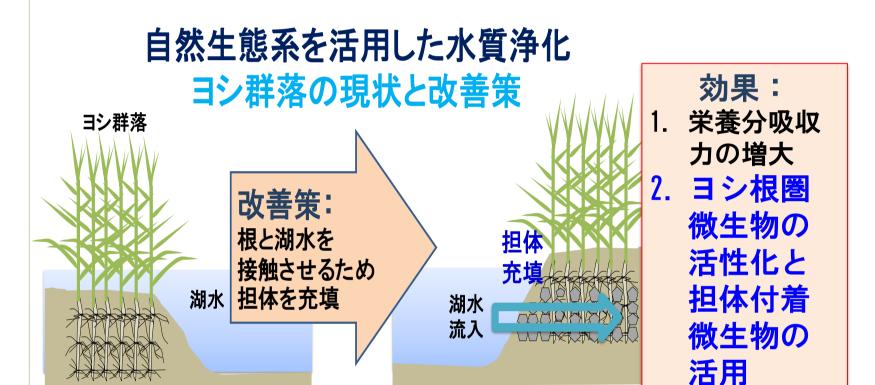
湖内底土中における土壌微生物による物質変換プロセス 湖沼の水質汚濁物質除去プロセスの実用化に向けて

富栄養化した湖沼および汽水域の堆積物における窒素・ リン・有機物の動態=貧酸素領域における物質の動き



水質浄化へどう役立てるか

解決策 その1



解決策 その2

多孔性担体の機能

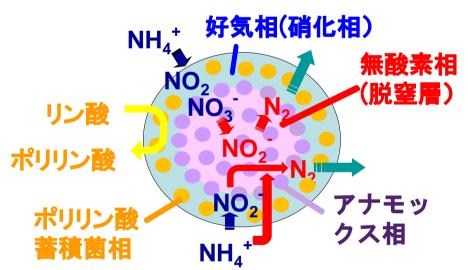
多機能性担体の概念図

PCR後の水質浄化菌体量(相対値 2015年冬-2016年冬)

水質浄化に関与する硝化細菌、硝化古細菌、脱窒菌、アナ

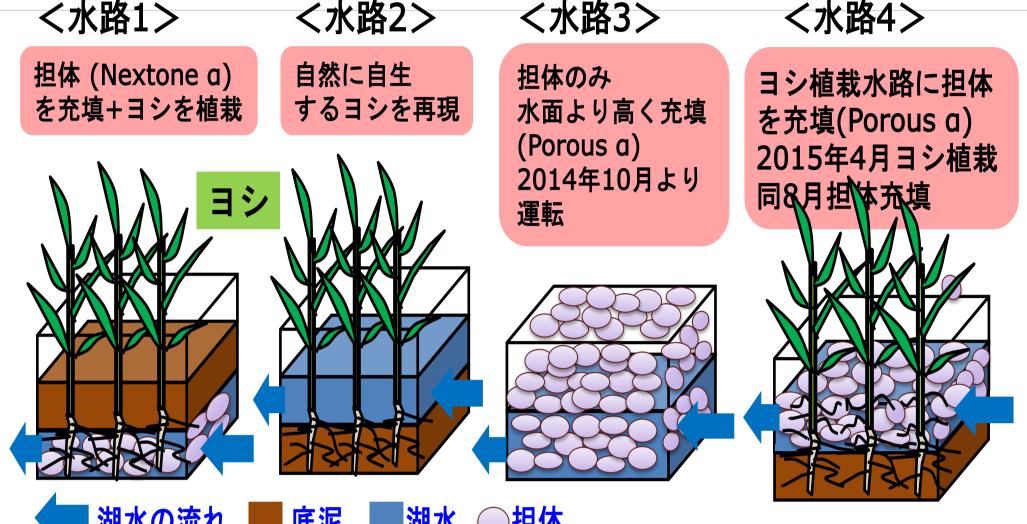
モックス細菌、リン蓄積細菌の存在が確認できたが、その

- ・硝化・脱窒菌の共存のための好気相と無酸素相の創出
- ・アナモックス菌の生育環境を整えるための絶対嫌気領域の創出・リン蓄積菌のためのあいまい好気-嫌気相の創出
- 担体の材料
- ・発泡再資源化ガラス:各微生物種間の<mark>生物学的ニッチ</mark>の創出に好適





作製した実験水路の構造



路4、水路3、水路1







水路の構成:全長7.6m、高さ0.6m、幅0.5m 通水方法:湖水をポンプアップして水路の一方の端から流入 させ水路内を通過させる。通水量は4~6 L/min

<試験水路の性能解析>

- ・新規担体充填水路の作製と性能試験
- ・条件の異なる4つ水路の水質浄化性能比較

<水路土壌内の菌叢解析>

- ・PCRによる水路土壌内の細菌解析
- ・クローニング法による菌叢解析

水路内に存在する水質浄化に関与する特定細菌や 水路内菌叢分布及びそれらの季節変化の把握

> 水路の水質浄化性能と微生物ニッチ・ 菌叢特性との関連性の解明

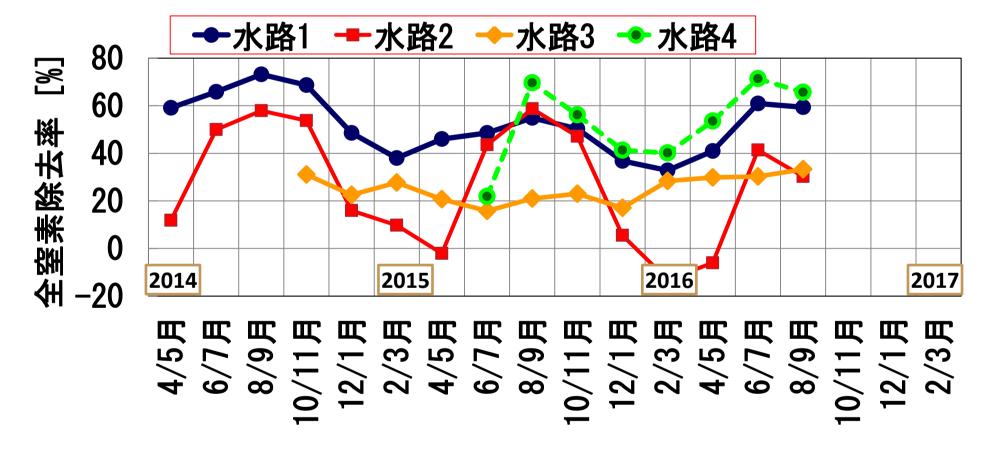
菌叢解析の手順:水路土壌の採取→DNAの抽出 →ターゲット遺伝子のPCR→電気泳動による増幅 の確認→Real time PCR による菌体数の測定及び クローニング法による菌叢解析 ターゲット遺伝子: アンモニア酸化古細菌 AOAamoA

硝化細菌 AOBamoA アナモックス細菌 hzsA 脱窒細菌 nosZ

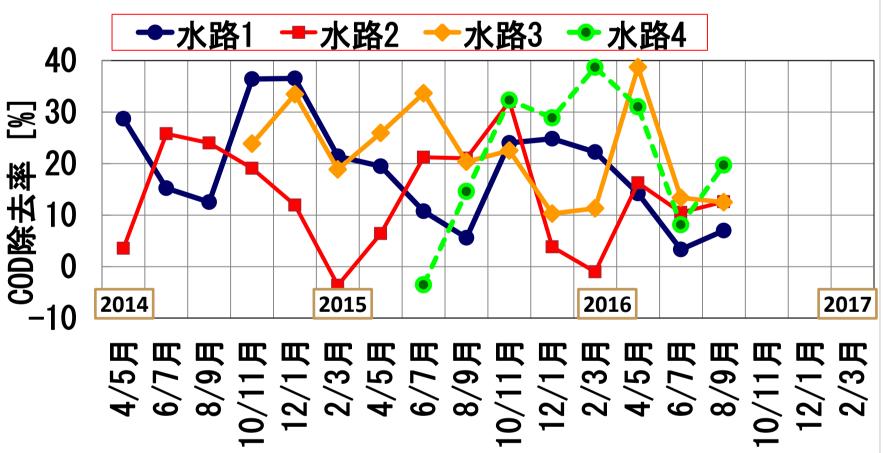
リン蓄積細菌 ACCppk1

クローニング遺伝子 16S-rRNA

各水路の水質浄化性能の結果(2014年度からの2か月平均値) 水質浄化性能が年間を通して高いのは水路1と水路4であった。



秋1



2015年秋の各水路菌叢解析結果

水路ごとに菌叢の違いがあることを確認し、検出された菌の多くは難培養性の嫌気性菌で あった。

存在量は水路間で違いがあった。 →アナモックス菌 → 硝化古細菌 → 硝化細菌 → 脱窒菌 → リン蓄積細菌 水路3 **| 資体量の度数** | 8 6 4 2 **蔵体量の度数** 数 8 8 秋 夏秋冬 夏 冬 秋冬 夏 秋における水質浄化菌体量の水路間の比較 10 **憲体量の度数** 8 6 4 2 0 ■水路1 数 8 8 ■水路2 ■水路3 ■水路4 秋 冬 脱窒菌 リン蓄 細菌 積細菌 クス菌 古細菌 応用分野

小匠	7人 I			ハドロ ス	
門(綱)	分類群	相同性(%)			
Proteobacteria(β)	Uncultured Rhodocyclaceae bacterium c	98%	汽水湖底泥嫌気性細菌	下水処理用Wetlandの浄 化菌体	
Proteobacteria(γ)	Uncultured gamma proteobacterium clon	99%	ヨシ根圏土壌細菌		
	Uncultured gamma proteobacterium clon	99%	紅色硫黄細菌チオロドスピラ	塩生沼沢地細菌 (バークホルデリア属)	
	Uncultured gamma proteobacterium parti	90%	油汚染海岸土壌細菌	風化岩石表面の細菌	
	Uncultured delta proteobacterium clone	98%	淡水湖沼底泥細菌	水田土壌細菌(アシドバク	
	Delta proteobacterium enrichment cultur	97%	鉄(III)還元菌	テリア目)	
	Uncultured Desulfobacca sp. clone ZZ-L	94%	硫酸還元菌	非水素要求性硝酸還元 菌	
	Uncultured delta proteobacterium clone	96%	油汚染土壌海岸の 嫌気性芳香族分解菌	西太平洋深海細菌	
Bacillariophyceae	Thalassiosira pseudonana chloroplast, co	98%	珪藻	水処理活性炭付着好気性細菌(フラボバクテリア)	
Chloroflexi	Uncultured Anaerolineae bacterium clone	97%	畑土壌のアナエロリネア 綱 (偏性嫌気性)	塩生沼沢地の細菌	
			貧栄養湖沼の細菌	湾岸海底の細菌	
	Uncultured Caldilinea sp. clone Fl3_29 16	96%	(カルディリネア; 通性嫌 気性)	ラッカセイ根圏微生物	
	Uncultured Chloroflexi bacterium clone k	98%	油汚染海岸土壌細菌	汽水湖土壌の鉄酸化細	
Spirochaetes	Uncultured spirochete clone LH042 16S	96%	河口堆積層の嫌気性細 菌	遠 珪藻	
	Uncultured bacterium partial 16S rRNA g	91%	海岸土壌細菌	黄河河口堆積物の細菌	
	Uncultured bacterium clone MD2896-B2	96%	海底堆積物の細菌	汽水湖堆積物の細菌	
	Uncultured bacterium clone 16S_J3_21 1	96%	河川底泥中の細菌	熱帯海洋性細菌プランク	
	Uncultured bacterium gene for 16S ribos	97%	活性汚泥中の脱窒細菌	トン	
	Uncultured bacterium clone BSb68 16S	98%	海岸土壌細菌	東シナ海海洋細菌	
	Uncultured bacterium clone AU1 16S rib	99%	人口湿地の土壌細菌	河口堆積物の硫酸還元 菌	
				海洋性硫黄生成細菌	

水路3	水路4	
—————————————————————————————————————	好気性光合成細菌	
根粒菌	バクター) 好気性光合成細菌 バクター)	
海底熱水泉からの細菌		
メタン資化性菌	好気性光合成海洋	
油汚染海水からの油分 解菌	(ロドバクター)	
油汚染海岸土壌の油分	根粒菌	
解菌 潟湖のバイオフィルム細	海洋細菌(シュワネ) 付着菌)	
菌 サイトファーガ(魚感染	海岸湿地带土壤の	
菌)	河口細菌プランク	
汽水湖底泥細菌 ————————————————————————————————————	藍藻	
亜硝酸酸化細菌(ニトロスピラ)	亜硝酸酸化細菌(
亜硝酸酸化細菌(ニトロスピラ)	スピラ)	
海洋性真正眼点藻綱 (ナンノクロロプシス属)	珪藻 	
 淡水湖底泥細菌	海岸土壌細菌	
ミミズ堆肥中の細菌	水平浸透流人口》 細菌	
汽水湖プランクトン	油汚染海中土壌の	
活性汚泥	細菌	
海岸堆積物中の土壌改 良細菌	活性汚泥フロックの	
海洋性細菌プランクトン	海水ろ過膜の付着	
	三角州堆積物中の	

閉鎖性水質汚濁湖沼の水質改善並びに流域環境の改善

鳥取大学·大学院工学研究科·化学·生物応用工学専攻·助教 福間 三喜連絡先 0857-31-5274, fukuma@bio.tottori-u.ac.jp